

おがちのみち通信 第3号

《横堀道路》《真室川雄勝道路》情報

若手職員が横堀道路の現場を見学

～埋蔵文化財発掘調査と橋梁下部工工事を見学～

7月1日（水）に、湯沢河川国道事務所の若手職員が横堀道路の埋蔵文化財発掘調査と（仮）役内川橋下部工工事の現場を見学しました。最初に秋田県に調査依頼をしている雄勝こまちIC南側の横堀中屋敷遺跡の発掘調査箇所を見学し縄文時代の建物跡や食料貯蔵庫跡を確認し土器などの出土品の説明をうけ約3000年前の地形や生活状況を実感しました。



埋蔵文化財調査箇所全景



竪穴建物跡やカマド状遺構の説明状況

次の役内川を渡河する（仮）役内川橋の下部工工事の現場では、地下水対策のために鋼矢板（こうやいた）という長い板を地中に埋込む工事を見学し、石混じりの地層をオーガーという削岩装置を回転させながら先行掘りを行い、鋼矢板を圧入する状況を見学しました。打込機械が鋼矢板の上を移動する状況や、地盤削孔後に鋼矢板を打込む一連の作業を確認し、機械の特徴や施工時の様々な工夫について知り、今後の仕事に生かしていただければと思います。



土留工法や機械の特徴の説明状況

【編集後記】私が約30年前に入省したころは先輩方に現場のことを教えてもらいましたが、職員も少なくなり現場に行き教える機会も減り、また工事現場も少なくなっているのを見学できる機会も減っているように思えます。若手職員育成のためにも見学会を通して体験できる場を提供していきたいと思えます。

【工事に関する問合せ先】

国土交通省 東北地方整備局

湯沢河川国道事務所 工務第二課 建設専門官 田中 Tel 0183-73-5519